

2005年2月1日

株式会社リコー
広報部
東京都港区南青山1-15-5
リコービル 〒107-8544
Tel: (03)5411-4511(直通)
Fax: (03)3403-1578
URL: <http://www.ricoh.co.jp/>

電源ICラインナップに、より小型のSON1408パッケージ製品を追加
～ 電源ICへの採用は業界で初めて～

株式会社リコー(社長：桜井正光)は、電源ICの新製品として、リードタイプ¹のパッケージでは最も小さいSON1408パッケージ(1.4mm×1.2mm×高さMAX 0.6mm)を採用した低消費電流のボルテージレギュレータIC²「R1100D」と単機能のボルテージディテクタIC³「R3113D」の2製品を開発し、サンプルの受注を開始いたします。

- 1: ICとして一般的な、リード(端子)がボディの外に出ているタイプのパッケージ
- 2: 各種情報通信機器や電子機器などに搭載して、機器内の回路への供給電圧を一定化するIC
- 3: 各種情報通信機器や電子機器などに搭載して、機器内部の電圧の監視を行うIC

製品名	R1100D / R3113D
サンプル価格	40円
受注開始日	2005年2月8日
月産規模	計400万個(当初)

このニュースリリースに掲載されている価格および料金には、消費税は含まれておりません。

新製品「R1100D」と「R3113D」は、現存するリードタイプのパッケージでは最も小さいSON1408パッケージを、電源ICとしては初めて採用したものです。

リードタイプでは一般的な小型パッケージであるSC-82AB(2.1mm×2.0mm×MAX 1.1mm)と比較して、実装面積で約60%、実装高さで約45%の削減が可能です。また、昨年3月から弊社で採用を開始した、より小型のパッケージであるSON1612-6(1.6mm×1.6mm×MAX 0.6mm)と比較しても、約34%の実装面積の削減(実装高さは同等)が可能です。

一方、WL-CSP(ウェハーレベルチップスケールパッケージ)に比べて基板への実装および取り扱いがより容易な上、ICのチップサイズの小型化が可能のため価格面でも有利です。

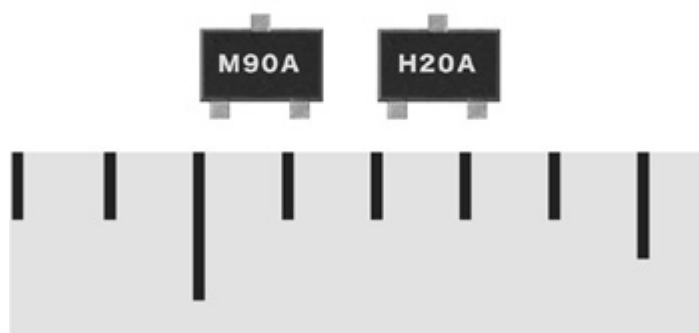
これらにより、小型・軽量化が進む携帯電話をはじめとした情報通信機器などに最適です。

また製品特性として、「R1100D」は、小型低消費電流タイプのボルテージレギュレータICとしては初めて、出力電圧0.9Vという低電圧を実現しました(入力電圧としても低電圧の1.2Vに対応)。一方、ボルテージディテクタICの「R3113D」は、最低動作電圧を0.45V(常温時の平均的な値)まで低電圧化しました。

< 今回発売する製品の概要 >

製品概要	製品名	設定電圧範囲	特 徴
リニアレギュレータ	R1100D	0.9V ~ 4.0V	低消費電流(typ1.5 μ A) 入力電圧範囲1.2Vから6V
ボルテージディテクタ	R3113D	1.2V ~ 4.5V	低消費電流(typ0.8 μ A) 最低動作電圧 Typ. 0.45V

ボルテージレギュレータICの中で、入出力電圧差が大きいタイプのもの



R1100D(左)とR3113D(右)

本件に関するお問い合わせ先

報道関係のお問い合わせ先

株式会社リコー 広報部 ☎03-5411-4511(直) E-mail : koho@ricoh.co.jp

お客様のお問い合わせ先

株式会社リコー 電子デバイスカンパニー 第二営業部 ☎045-477-1706(直)

<http://www.ricoh.co.jp/LSI/> E-mail : lsi-support@ricoh.co.jp